

【参考資料】

～Introduction～

世界人口は 2022 年 11 月に 80 億人を突破。2030 年には 86 億人、2050 年には 97 億人に増加すると予想されている中、持続可能な食料システムへの移行は世界の共通課題です。私たちは、その一環としてプラントベースフードの促進や、新しい形の農業への挑戦などのフードテックを推進しております。

持続可能な食料システムとして、畜産業よりも水や土地の使用量や温室効果ガスの排出量が少ない農業への推進は、気候変動を緩和し、生態系を保護する上で重要です。また、果物や野菜・全粒穀物・豆類を多く含む食事は慢性疾患のリスクが低いと言われているため、プラントベースの食生活は健康にも貢献する可能性があります。

更に、次世代の植物工場では精密な環境制御を行うことで水や肥料を大幅に削減しながら高い生産性を実現。環境負荷を引き下げながら、世界中どこにでも美味しい植物を安定供給できるサステナブルなシステムを目指しています。

当セミナーでは、こうした気候変動や資源枯渇など社会問題にも対応する最先端のフードテックビジネス、そしてサステナブルな食から新たな価値浸透を目指す食品小売の取組をご紹介します。

～Speaker 紹介～

Main Speaker

BEYOND MEAT 創業者、社長兼最高経営責任者

Ethan Brown イーサン・ブラウン

コネチカット大学卒業、メリーランド大学公共政策大学院で公共政策修士号、コロンビア大学ビジネススクールで経営学修士号取得。National Governors Association Center for Best Practices でエネルギーアナリストとして勤務後、水素燃料電池のバラード・パワー・システムズ社に入社し、最高経営責任者直属の部下として勤務するなどクリーンエネルギー分野でキャリアを重ねる。2009 年 BEYOND MEAT 設立。ビルゲイツや Tyson Foods などの支援を受け、2013 年には全米の Whole Food markets で鶏肉代替品を販売開始、2014 年に植物由来の牛肉代替品を開発・発売をスタート。ほかにも燃料改質センターの設立ほか、全米水素協会の副会長や米国燃料電池協議会の事務局長など業界の要職を歴任するなどクリーンエネルギー業界をけん引。これらの業績で BEYOND MEAT と共に国連の最高環境表彰である Champion of the Earth(2018)を受賞。Newsweek の Top Innovatorso f 2019 、アスペン研究所ヘンリー・クラウン・フェローInc.の TheBloomberg 50 for 2019、Best Led Companies 2021 に選出。



株式会社プランテックス 代表取締役社長

山田 耕資

1981年東京都出身。2007年東京大学大学院卒業。モノづくりの生産工程改革で有名な株式会社インクスに勤務。同社の民事再生申請時には再生計画案を作成。2010年以降、日米計6社のベンチャーの創業に参加。2013年末に人工光型植物工場と出会い、世界の食と農に革新をもたらす技術だと確信し創業を決意。エンジニアリングの分野で卓越した実績・スキルを持つ4人のメンバーと共に、新しい産業を興すことを目指して2014年6月に株式会社プランテックスを創業。



ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社

プログラムマネジャー 満行 光史郎

1980年東京都出身。東京都立大学経済学部卒業。中央大学専門職大学院戦略経営研究科修了。

東京海上火災保険、デロイトトーマツ、KPMG、日清食品のインドネシア現地法人戦略・財務取締役を経て、2019年株式会社カスミ入社。ビジネス変革室ビジネスリモデル担当。2024年株式会社カスミ 専務取締役 事業戦略担当・マーケティング本部マネジャー 兼 ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社 プログラムマネジャー。



従来のビジネスモデルにとらわれない新業態スーパーの構築を命題に、2022年茨城県つくば市に「BLANDE」をオープン。

■ BEYOND MEAT, INC. :

U.S.M.H が独占販売契約を締結している米国・プラントベース食品業界の先進的企業。同社の植物性代替肉 BEYOND BEEF を使用したオリジナル商品を Green Growers で販売している。米国・プラントベース食品業界のリーディングカンパニー。世界60か国以上で製品が販売されており、日本では独占販売契約を締結した U.S.M.H のグループ店舗に加え、その他小売店舗や外食レストランにて販売・使用されている。

■ 株式会社プランテックス :

「省スペース・省資源で農村・都市を問わずに食と健康と安全・安心を提供できる」人工光型植物工場の企画・設立・運営サポートのほか、植物の栽培条件に関する研究や植物の生産・販売を行う。

■ ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社：

マルエツ、カスミ、マックスバリュ関東を事業会社とする共同持株会社。首都圏に約 530 店舗のスーパーマーケットを展開。イオングループに属している。茨城県土浦市にある自社植物工場では GreenGrowers レタスを生産し、毎日約 200 店舗で販売を行っている。

■ Green Growers：

U.S.M.H のプライベートブランド。「安全・安心」「からだにやさしい」「地球にやさしい」食品をご提案しているほか、SNS やウェブサイトでも SDGs や環境をテーマにしたライフスタイルを発信している。